

第4回アジア原子力協力フォーラム（FNCA）大臣級会合の開催について

平成15年11月25日

原子力委員会

我が国と地理的・経済的に密接な関係のある近隣アジア地域が、原子力に関する地域協力について意見交換・情報交換を行うため、平成12年（2000年）から会合を開催している。

沖縄県は、半径約1500kmに東京、マニラ、香港などアジアの主要都市が位置する「アジアの中心」である。

また、沖縄県は、特産の果物へのミバエの被害に対し、ミバエのさなぎにガンマ線を照射する、不妊虫放飼法によってミバエの根絶に成功した。これはわが国の放射線の農業利用における大きな成果である。

このような「アジアの中心」であり、放射線利用の実績を持つ沖縄県で、「放射線・アイソトープ利用の社会、経済的効果の増大」及び「持続可能な発展と原子力エネルギー」をテーマとして、アジア地域の原子力に関する意見交換を行う大臣級会合を開催する。

1. 主催

原子力委員会

2. 開催時期

平成15年12月2日（火）～3日（水）

3. 開催場所

万国津梁館（沖縄県名護市）

4. 参加国

オーストラリア、中国、インドネシア、韓国、マレーシア、フィリピン、タイ、ベトナム、日本

<参考>

第1回大臣級会合：平成12年11月タイにおいて開催

テーマ「原子力利用の推進」、「原子力安全」、「地域原子力協力の推進」

第2回大臣級会合：平成13年11月東京において開催

テーマ「持続可能な発展と原子力」、「放射線利用分野における協力のあり方」

第3回大臣級会合：昨年10月韓国にて開催

テーマ「人材養成戦略」、「持続可能発展と原子力」

プログラム(案)

平成 15 年 12 月 2 日 (火): 上級行政官会合

平成 15 年 12 月 3 日 (水): 大臣級会合

【午前セッション】

9:00 - 9:20 開会挨拶等

9:30 - 10:45 円卓討議

「放射線・アイソトープ利用の社会・経済的効果の増大」(75分)

10:45 - 10:55 休憩

10:55 - 12:10 「持続可能な発展と原子力エネルギー」(75分)

12:10 - 12:40 記者会見

12:40 - 14:10 昼食

【午後セッション】

14:10 - 14:40 FNCA 活動の進展と SOM からの報告

14:40 - 14:50 休憩

14:50 - 15:40 カントリーレポートの発表 (50分)
(各国発表約10分×4カ国、質疑)

15:40 - 15:50 休憩

15:50 - 16:50 カントリーレポートの発表 (60分)
(各国発表約10分×5カ国、質疑)

16:50 - 17:00 休憩

17:00 - 17:30 議長サマリー
閉会挨拶

(参考)

第4回アジア原子力協力フォーラム海外参加予定者

オーストラリア

Ronald Francis Cameron ロナルド・フランシス・キャメロン ANSTO 専務理事代行

ANSTO：オーストラリア原子力科学技術機構

中国

張 華祝(Zhang Huazhu) チャン・ホア チュー CAEA 主任
張 静(Zhang Jing) チャン・ジー CAEA 国際合作司司長
李 響(Li Xiang) リー・シアン CAEA 国際合作司次長
呂 晓明(Lu Xiaoming) ルー・シャオミン CAEA 主任付秘書
張 韶萍(Zhang Shaoping) チャン・シャオピン CAEA 通訳

CAEA：中国国家原子能機構

インドネシア

Hatta Radjasa ハッタ・ラジャサ 研究・技術担当国務大臣
Soedyartomo Soentono スジャルトモ・セントノ BATAN 長官
Hudi Hastowo フディ・ハストウォ BATAN 次官
Nurdin ヌルディン 大臣特別補佐官
Ashwin Sasongko アシュウィン・サソング 大臣秘書官
Amir Sambodo アミール・サンボドゥ 特別職員

BATAN：インドネシア原子力庁

韓国

Park Ho Koon パク・ホクン 科学技術部大臣
Cho Chung Won チョ・チュンウォン 科学技術部原子力局長
Kim Chang Woo キム・チャンウー 科学技術部原子力協力課長
Yoo Guk Hee ヨー・ガクヒ 科学技術部原子力国際協力課課長補佐
Kim Sung Soo キム・スンソ 大臣秘書官
Chang In Soon チャン・インスン 韓国原子力研究所理事長
Han Kyung Won ハン・キュンウォン 韓国原子力研究院原子力研修院長
Min Byung joo ミン・ビュンジョ 韓国原子力研究所主席研究員
Kim kyoung Pyo キム・キョンピョ 韓国原子力研究所主席研究員

マレーシア

Law Hieng Ding	ロウ・ヒエンディン	科学技術環境大臣
Ahmad Sobri Haji Hashim	アームド・ソブリ・ハジ・ハシム	MINT長官
Daud Mohamad	ダウド・モハマド	MINT次官
Jini Wat	ジニ・ワット	大臣秘書官

MINT：マレーシア原子力庁

フィリピン

Estrella F. Alabastro	エストレラ・アラバストロ	科学技術省長官
Alumandra M. Dela Rosa	アルマンダ・デラロサ	PNRI 所長
Corazon C. Berindo	コラソン・ベルニド	PNRI 原子力サービス・訓練部 原子力訓練課長

PNRI：フィリピン原子力研究所

タイ

Pathom Yamkate	パトム・ヤムケ	OAP長官
Jindarom Chvajareernpun	ジンドム・チャレロン	OAP 上級原子力化学官

OAP：タイ原子力庁

ベトナム

Hoang Van Huay	ホアン・ヴァン・フェイ	科学技術副大臣
Vuong Huu Tan	フオン・フー・タン	VAEC 委員長
Le Doan Phac	レ・ドアン・ファク	VAEC 国際関係局企画部次長

VAEC：ベトナム原子力委員会

以上